

日米共同訓練における帯広駐屯地の使用にかかわる市長コメント

本日、防衛省より、9月に北海道で日米共同訓練が実施され、帯広駐屯地がオスプレイを含む航空機の整備や離発着等に使用されると、公表されました。

今後、市議会などのご意見も踏まえ、訓練に関する十分な説明や安全管理の徹底等について、国に対し、速やかに申し入れをしたいと考えております。

平成30年8月23日

帯広市長 米沢 則寿

発 出 帯広市 政策推進部広報広聴課・総務部総務課

発出日 平成30年8月23日（木）16:35